

2022年4月1日

各位

ENEOSテクノマテリアル株式会社
総務部

「次世代育成支援対策推進法」および「女性活躍推進法」に基づく行動計画の策定について

当社は、今般、次世代育成支援対策推進法および女性活躍推進法に基づき、行動計画を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画

(1) 計画期間

2022年4月1日～2025年3月31日(3年間)

(2) 目標

- ①妊娠・育児期の従業員が安心してライフイベントに臨むことができるよう、職場環境のさらなる改善を図る。
- ②妊娠・育児期の従業員が能力を最大限発揮するための支援を行う。

(3) 取り組み内容(詳細は別紙1「次世代育成支援対策行動計画」のとおり)

- ①妊娠・育児期の従業員が安心して仕事と家庭を両立できるよう、さらなる職場の理解向上および制度の周知を図る。
- ②男性社員の育児・家事参加率の向上を図る。

2. 女性活躍推進法に基づく行動計画

(1) 計画期間

2022年4月1日～2025年3月31日(3年間)

(2) 目標

- ①ダイバーシティ推進に対して、管理職を中心とした従業員の行動・意識改革を行う。
- ②有給休暇(以下「有休」という)取得率を2025年3月までに80%以上を目指す。

(3) 取り組み内容(詳細は別紙2「女性活躍推進行動計画」のとおり)

従業員(特に管理職)の行動・意識改革を行うための体制構築および啓発活動を行う。

以上

(別紙 1)

2022 年 4 月 1 日
ENEOSテクノマテリアル株式会社

ENEOS テクノマテリアル株式会社 次世代育成支援対策行動計画

社員が仕事と子育てを両立させることができ、社員全員が働きやすい環境をつくることによって、全ての社員がその能力を十分に発揮できるようにするため、下記のとおり行動計画を策定する。

記

1. 計画期間

2022 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日 (3 年間)

2. 目標

- (1) 妊娠・育児期の従業員が安心してライフイベントに臨むことができるよう、職場環境のさらなる改善を図る。
- (2) 妊娠・育児期の従業員が能力を最大限発揮するための支援を行う。

3. 取り組み内容

- (1) 妊娠・育児期の従業員が安心して仕事と家庭を両立できるよう、さらなる職場の理解向上および制度の周知を図る。
 - ① 「いつでも会社のために時間を割くことのできる働き方」から、「限られた時間を有効活用し、より生産性の高い働き方」へ企業風土の変革を図るべく、働き方改革を継続する。
 - ② より自由度の高い働き方に資する制度の利用率向上のための取り組みを実施する。
 - ③ 育児と仕事の両立支援ガイドブックを作成し、イントラネットに掲載する。
- (2) 男性社員の育児・家事参加率の向上を図る。
 - ① 性別にかかわらず、育休を全員取得できるような環境づくりに向けた取り組みを実施する。
 - ② 育児と仕事の両立のためのテレワーク、フレックス制度等の活用を促進する。

以上

(別紙 2)

2022 年 4 月 1 日
ENEOSテクノマテリアル株式会社

ENEOS テクノマテリアル株式会社 女性活躍推進行動計画

女性の活躍を推進し、全ての社員が自身の持つ力を最大限に発揮して活躍できる環境を整えるため、下記のとおり行動計画を策定する。

記

1. 計画期間

2022 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日 (3 年間)

2. 目標

- (1)ダイバーシティ推進に対して、管理職を中心とした従業員の行動・意識改革を行う。
- (2)有給休暇(以下「有休」という)取得率を 2025 年 3 月までに 80%以上を目指す。

3. 取り組み内容

- (1)従業員(特に管理職)の行動・意識改革を行うための体制構築および啓発活動を行う。
ダイバーシティに関する情報発信・セミナーを行うことにより、従業員のダイバーシティマネジメントに対する理解をさらに高める。
- (2)有休取得を促進する取り組みを実施する。
 - ①夏期休日・年末年始休日の前後等における有休取得奨励日の設定を継続する。
 - ②各職場において、年度初めに当年度の有休取得日数の目標を設定し、ミーティング等で周知した上、所属長および就業管理者が定期的に従業員各人の有休取得の進捗を確認・管理する。
 - ③各職場において、ミーティング等で従業員各人が月単位等の有休取得予定日を事前に申告する“有休定期申告活動”を展開・定着させ、職場一体で計画的な有休取得を促進する。
特に管理職は、率先垂範して有休を取得し(原則として月1日以上)、有休を取得しやすい職場風土の醸成を図る。

以上